



「安全大会2015 in 関西」開催

“「私たちは過去の事故を教訓に類似事故を絶対に起こしません」ヨシ！”
 —NTTグループと通信建設会社による合同開催—



情報通信エンジニアリング協会 関西支部

はじめに

2015年11月19日、NTT西日本研修センタ（大阪市都島区）において、「安全大会2015 in 関西」が関西エリアのNTTグループ5社、通信建設会社5社、ITEA関西支部の計11社により合同開催されました。

開催の目的は、職場における労働災害防止施策の一環として、NTTグループと通信建設会社で発生した重大事故をリアルに再現し、事故の恐ろしさ・悲惨さを再認識し啓発するとともに、実際に擬似体験することによって事故の再発防止を図ることです。

開会にあたりNTT西日本 関西事業本部長 北村美樹浩様（写真1）から、「本日の安全大会は、関西エリアで今年度起こった高所からの落下、あるいは脚立からの落下といった、実際の事故事例に即した事故の再現、体験を通じて、安全意識高揚への取組みや安全講習会、講話、また交通安全、安全衛生に関する講習など充実した内容となっているので、より幅広く安全について考える場と

していただきたい。本日出席の皆さんが、まず安全に対する意識をしっかりと高めていただき、今日ここで体験され、感じられ、持ち帰られたことを中心に各職場でも安全に関する施策、意識高揚を図っていただくことを是非ともお願いしたい」との開会挨拶がありました。

また、ITEA関西支部 高江洲支部長（写真2）から「この一年間、西日本エリアでは、一酸化炭素中毒や車両に飛び込まれて命を亡くされ、あるいは谷底に落ちて亡くなるという大変心痛ましい事故が発生している。また、脚立や梯子から転落する事故が関西エリアだけでなく、西日本、東日本エリアで多発している。こういった事故を撲滅する取組みの一環として本日、関西において安全大会を実施するので、安全の基本は作業員1人ひとりが絶対に事故を起こさない、仲間の命を守るといった安全意識を高める場としていただきたい」との開会の挨拶がありました。引き続き演習スタッフ2名（写真3）による安全宣言があり、安全大会が開始されました。



写真1 開会挨拶
北村NTT西日本 関西事業本部長

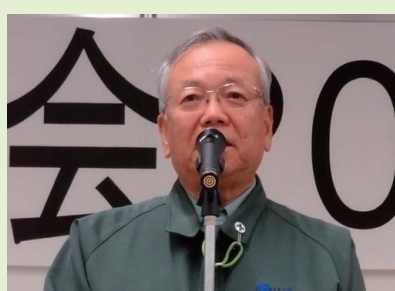


写真2 開会挨拶
高江洲ITEA関西支部長



写真3 安全宣言
NTTフィールドテクノ関西支店 大下 貴詩
日本電通 通信事業部 平 和弥

大会の実施内容

大会では、事故の恐ろしさ・悲惨さを疑似体験するため、NTTグループ・通信建設会社で発生した「事故再

現」、事故を教訓とした「体験」、また安全意識を高める場となるよう交通安全、労働衛生に関する「講習・実演」、「展示」など参加型項目を中心に表1の内容で実施しました（表2-1～3は、実施内容の詳細）。

表1 実施内容

	作業安全	交通安全・労働衛生 他
事故再現	<ul style="list-style-type: none"> ① 引込線への車両接触 ② 電柱からの転落 ③ 脚立作業での転落 ④ 高所作業車使用時の事故 ⑤ 梯子からの転落 	
体験	<ul style="list-style-type: none"> ⑥ スレート踏抜き ⑦ 梯子すべり ⑧ 脚立作業での転落 ⑨ 転落防止器具での転落 ⑩ 昇柱作業時の転落 ⑪ 高所作業車の地盤養生不良 ○ 脚立／二重床作業の基本動作 	<ul style="list-style-type: none"> ⑫ スマートアシスト搭載車試乗 ⑬ 疑似飲酒歩行
講習・実演	<ul style="list-style-type: none"> ⑭ 閉鎖空間での発電機等使用時の危険 ○ 電気の怖さ ○ 作業中事故防止（ビデオ上映） ○ 所内系作業に潜む危険（ビデオ上映） 	<ul style="list-style-type: none"> ⑮ 救急救命（AED） ○ 事故映像（ドライブレコーダー）を用いたKYT
展示	<ul style="list-style-type: none"> ⑯～⑳ 各種装具類（各メーカー） ○ セーフティーク活動紹介 	<ul style="list-style-type: none"> ㉑ 飛込まれ防止対策（信号方式） ○ 設備110番取組み紹介 ○ 災害復旧支援活動
	⑯ 講演会「安心・安全な現場と職場づくり」 講師：森川 あやこ様	

表2-1 実施内容の詳細（事故再現）

事故再現	<p>①引込線への車両接触</p> <p>故障修理作業中、道路横断した引込線に通行車両が引っ掛かり、手指を負傷した。</p> 	<p>②電柱からの転落</p> <p>お客様敷地内引込柱に梯子で昇柱し、引込線新設工事中に転落負傷した。</p> 	<p>③脚立作業での転落</p> <p>フェンスに立て掛けた脚立上で作業中、脚立接地部が後方にずれバランスを崩して転倒し、手等を骨折、負傷した。</p> 
	<p>④高所作業車使用時の事故</p> <p>高所作業車を坂道前上がり駐車し、アウトリガー格納の際、作業車が動き出し、班長が巻き込まれ負傷した。</p> 	<p>⑤梯子からの転落</p> <p>CATV工事で、つり線に梯子を掛けて昇る途中、同軸引込線鋼心が切れ、反動で梯子から転落し負傷した。</p> 	<p>事故再現演習の準備模様</p> 

表2-2 実施内容の詳細（体験、講習・実演、展示）

体験	⑥スレート踏抜き 	⑦梯子すべり 	⑧脚立作業での転落 	⑨転落防止器具での転落 	
	⑩昇柱作業時の転落 	⑪高所作業車の地盤養生不良 	⑫スマートアシスト搭載車試乗 	⑬疑似飲酒歩行 	
	⑭閉鎖空間での発電機等使用時の危険 	⑮救急救命（AED） 	⑯講演会「安心・安全な現場と職場づくり」講師：森川 あやこ様 		
	⑰飛込まれ防止対策（信号方式） 	⑱レンタルサービス・商品 	⑲梯子・脚立・作業台等 	⑳自在バンド用保護カバー・接地マット他 	㉑脚立用転落防止セーフティライダー 
展示	㉒LED使用の安全器具等 	㉓ベルブロック（ぶら下がり体験） 	㉔支線ガード・電柱防護シート他 	㉕カラーコーン用立体表示カバー他 	㉖通信工事向け高所作業車 
	㉗ハンディ監視システム・とう道エコドレイン 	㉘i エスパー・ライトエスパー 	㉙バーチャル立体保安標識・照明ベスト他 	㉚光接続融着器・誤切断防止ツール 	㉛健康管理システム・油圧式CP切断機他 

表2-3 実施内容の詳細（展示）



おわりに

閉会にあたり、NTTフィールドテクノ 関西支店長 猪俣 貴志様（写真4）から「本日は、事故を再現したが、電柱や梯子から転落するシーンを見た時、私自身もドキッとし、事故の恐ろしい状況を改めて認識した。本日、経験したことを職場に持ち帰って展開し、職場の安全や無事故で皆さんの「笑顔」につながるような職場作りにいかしていただきたい」と閉会の挨拶があり（写真5）、全員で安全スローガンの唱和（写真6）を行いました。

今回の大会を契機として、「人身事故」「設備事故」「交通事故」が防止され、NTT様はもとより、お客様に対して「きっちり工事」がお届けできる通信建設業界を目指すことを誓い合い閉会しました。

本大会に大変お忙しい中ご出席いただきましたご来賓・NTTグループの皆様へ感謝申し上げますとともに、大会の諸準備、運営にご協力いただきました関係各位に対して心からお礼申し上げます。

本大会には表3の通り1,793名と多くの方々に参加していただきました。

表3 大会概要

大会日時	平成27年11月19日 9:00 ~ 16:30		
場所	NTT西日本研修センター PRISM 1階カンファレンスルーム、屋外研修フィールド、雨天実習棟（大阪市都島区）		
参加者	ご来賓・招待者	19名	合計 1,793名
	NTTグループ	1,033名	
	ITEA・会員会社	741名	



写真4 閉会挨拶
猪俣NTTフィールドテクノ関西支店長



写真5 閉会式模様



写真6 安全スローガン唱和
NTTネオメイト関西支店 小山 文和
ミライト・テクノロジーズ
NTT事業本部 石橋 和之